



「ソーラーパーク吉野三河発電所」の運転開始について

吉野石膏は 2012 年 12 月、環境にやさしい自然エネルギーを使ったメガソーラー(大規模太陽光発電所)を建設し、「ソーラーパーク吉野三河発電所」の営業運転を開始いたしました。

この発電所の運転開始により、CO₂ 削減による環境負荷の低減をめざし、さらには電力の安定供給に貢献していきます。

■ソーラーパーク吉野三河発電所の概要

所在地	愛知県豊橋市明海町 4-35(弊社三河工場内の敷地に設置)
面積	約 23,000 m ²
発電規模	1.5MW(1,500kW)
年間発電量	1,980MWh(198 万 kWh)・・・全量を中部電力へ売電 [一般家庭約 400 世帯に相当] ※1 世帯の年間消費電力量を 5,000kWh で計算
CO ₂ 排出削減量	年間約 900トン
運転開始日	2012 年 12 月 13 日



発電所の上空写真
(---が三河工場敷地)



発電所のソーラーパネル